

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起ることもあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠ 警告

- 道路交通法に従って安全運転する
 - ・運転中は絶対に本製品や接続機器を接続・設置・操作しないでください。
 - ・運転中に本製品や接続機器の画面を注視しないでください。
 - ・車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。
- 運転操作やエアバックシステムの作動を妨げる場所には設置しない
 - ・コード類はまとめ、車体可動部が正しく操作できることをご確認ください。
- 異常に気付いたら使用しない
 - ・異常な音、煙、においや損傷などがあつたときは、すぐに安全な場所に車を止めてください。カーシガーソケットから本製品を抜き、お買い上げの販売店または当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 内部に水や異物を混入させない
 - ・感電や火災の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに安全な場所に車を止めてください。本製品をお買い上げいただいた販売店、またはオーディオテクニカ相談窓口にご相談ください。
- 幼児の手の届く所に置かない
 - ・DOCKコネクターのキャップを飲み込んだ場合はすぐに医師の診察を受けてください。窒息の恐れがあります。
- 分解や改造はしない
 - ・感電、故障や火災の原因となります。
- 強い衝撃を与えない
 - ・感電、故障や火災の原因となります。
- 本製品の対応機種以外には使用しない
 - ・火災やけがの原因となります。

①

audio-technica

保証書

持込修理

型番	AT-FMT700i		
ご購入年月日	年	月	日
保証期間	ご購入日より 1 年		
フリガナ			
ご氏名			

転載不可

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 <http://www.audio-technica.co.jp>

お問い合わせ先（電話／平日9:00～17:30）

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。

●相談窓口（製品の仕様・使いかた） ☎ 0120-773-417

（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211）

FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター（修理・部品） ☎ 0120-887-416

（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212）

FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

②

⚠ 注意

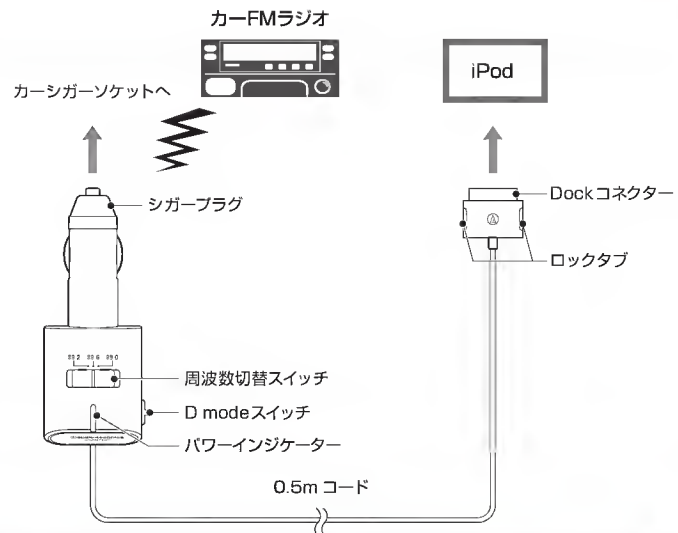
- 不安定な場所に設置しない
 - ・不安定な場所に取り付けると、本製品が動いたり落ちたりするなど事故やけがの原因となります。
- 本製品をカバーなどで覆った状態にしない
 - ・カバーや座布団など、熱がこもる状態で使用しないでください。本体の変形や火災の原因となります。
- 使用中の本製品に長時間触れない
 - ・通電中の本製品に、長時間皮膚が触れている状態が続くと低温やけどの原因となります。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器(iPod)の取扱説明書を必ずお読みください。
- 接続する機器(iPod)のソフトウェアのバージョンが最新であることをご確認ください。最新でない場合は、本製品が正常に動作しない場合があります。
- 本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずカーシガーソケットから外してください。車種によってはバッテリーが上がる原因となります。
- 本製品のシガープラグをカーシガーソケットに挿入した状態で回転させないでください。
- 本製品は耐熱・耐寒設計になっておりますが、温度や湿度の高い場所(ダッシュボードやフロアカーベット上など)や直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所などには置かないでください。また、自動車内に放置しないでください。
- 本製品は長時間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- コードは必ずDOCKコネクタを持って抜き差ししてください。また、DOCKコネクタを抜く際は、ロックタブを押しながら抜いてください。コードを引っ張ると断線やコネクタの破損など、故障の原因となります。
- コードを iPod や本製品などに巻き付けしないでください。断線の原因になります。
- 本製品の接続時に、万一充電する iPod のデータなどが消失しても、当社では責任を負えません。
- カーシガーソケット内のタバコのヤニや汚れなどは、クリーニングしてからご使用ください。
- 本製品自体が傷んでいないか、本製品とカーシガーソケットの間にほこりがたまっていないか、またはコード類が絡まっていないか、などを定期的に確認してください。

③

各部の名称



使いかた

本製品のシガープラグをカーシガーソケットへ接続します。
(本製品のパワーインジケータが点灯します。)
本製品のDOCKコネクタをiPodのDOCK部へ接続します。
接続されている間は、iPodが充電されます。
カーFMラジオの電源を入れ、受信周波数をFM88.2、88.6、89.0MHzのうち放送が流れていない周波数に合わせます。
本製品の周波数切替スイッチを、③で選択した周波数と合わせ、接続したiPodを再生します。

⚠ 注意

- カーFMラジオ以外ではご使用になれません。
- 本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずカーシガーソケットから外してください。車種によってはバッテリーが上がる原因となります。
- 分配/延長ソケットを使用した場合、設置場所により受信時のノイズの出方が変わる場合があります。ノイズの少ない設置場所を選んでご使用ください。
- 安定した受信状態を得るために、コードは伸ばしてご使用ください。

④

※適合機種は2012年6月現在のもので、

※iPhoneは使用できません。

iPod
5th generation
(video)
60GB 80GBiPod
5th generation
(video)
30GBiPod classic
120GB 160GB (2009)iPod classic
160GB (2007)iPod classic
80GBiPod touch
2nd generation
8GB 16GB 32GB 64GBiPod touch
1st generation
8GB 16GB 32GBiPod nano
6th generation
8GB 16GBiPod nano
5th generation
(video camera)
8GB 16GBiPod nano
4th generation (video)
8GB 16GBiPod nano
3rd generation
(video)
4GB 8GBiPod nano
2nd generation
(aluminum)
2GB 4GB 8GBiPod nano
1st generation
1GB 2GB 4GB

「Made for iPod」とは、iPod 専用で接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているデバイスによって認定された電子アクセサリであることを示します。

アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

iPod は、米国および他の国々で登録された Apple, Inc. の商標です。

iPod is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Q. 音楽が送信できない、またはパワーインジケータが点灯しない

- A1. シガープラグがしっかり奥まで差し込まれているか確認してください。
パワーインジケータが点灯しない場合は、ヒューズが切れている場合があります。
ヒューズの交換方法は、「ヒューズの交換のしかた」をご覧ください。

Q. ノイズが出る

- A1. 本製品は電波法に基づいた微弱電波出力機器です。そのため、強い電波が出ている電波塔や自動ドアの付近、屋内駐車場やトンネルなど、コンクリートや鉄材で遮断された場所ではノイズが出る場合があります。
その場合は、周波数を変えるか、その場所から移動するなどしてください。
A2. 受信感度が低いカーFMラジオでもノイズが出る場合があります。
その場合は差し込み方向を変えるなどしてください。
A3. 真夏日などの炎天下、車内が高温になるとノイズが出る場合があります。
その場合は車内の温度調整を行ってください。

Q. 音が小さい

- A1. カーFMラジオのボリュームを調整してください。

*上記の点が改善されない場合は、下記当社相談窓口までご連絡ください。

テクニカルデータ

- 電源 : DC12V/24V
- 送信周波数 : 88.2, 88.6, 89.0MHz
のうち1波を選択
- 入力端子 : DOCK コネクター
- 入力コード長 : 0.5m
- 入カインピーダンス : 44kΩ
- 送信時電流 : 30mA
- 最大外形寸法 : 約H22×W45×D106mm
(突起部、コードは除く)
- 質量 (コード含む) : 約45g

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明書や接続・注意書きに従って使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。
お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬 2206
http://www.audio-technica.co.jp

お問い合わせ先 (電話受付/平日 9:00~17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。

●相談窓口 (製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417

(携帯電話・PHS などのご利用は ☎ 03-6746-0211)

FAX : 042-739-9120

Eメール : support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター (修理・部品) ☎ 0120-887-416

(携帯電話・PHS などのご利用は ☎ 03-6746-0212)

FAX : 042-739-9120 Eメール : servicecenter@audio-technica.co.jp

162306760

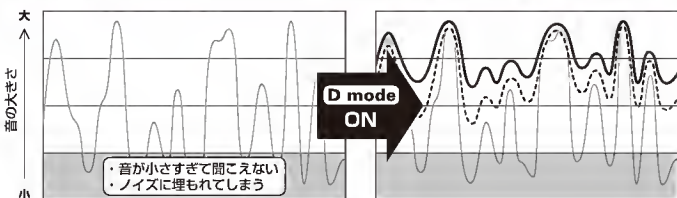
MADE IN CHINA

⑤

⑦

ドライブエフェクトモード(D mode)について

ドライブ時にかき消されやすい小さな音を持ち上げ、音を明瞭にする2種類の音質モードです。



●OFF : エフェクト効果のない通常の音質です。

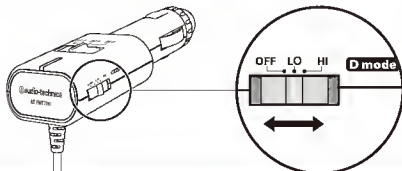
●LO : ロードノイズや風切り音がうるさい場合に使用。
聞こえにくい小さな音を持ち上げ、音を明瞭にします。

●HI : 音楽の迫力を出したい場合に使用。小さな音をさらに持ち上げ、パワフルサウンドを実現します。

※FM電波のノイズを抑えるものではありません。FM電波にノイズが入る場合は、FM周波数を切り替えるか、本体の設置場所を変える、またはその場から移動するなどしてください。

■ドライブエフェクトモード(D mode)の使いかた

D modeスイッチでOFF/LO/HIの切り替えができます。



D modeスイッチを
スライドしてOFF/LO/HI
から選択してください。

ヒューズの交換のしかた

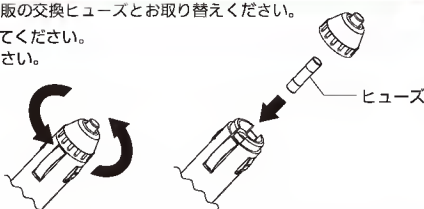
ヒューズが切れてしまった場合には、市販の交換ヒューズとお取り替えください。

①カーシガーソケットから本製品を抜いてください。

②プラグの先端部分を回して外してください。

③切れたヒューズを取り出し、
新しいヒューズを入れます。

④プラグの先端を元に戻し、
しっかり締めてください。



△ 注意

- ヒューズを針金などで代用しないでください。
- 交換ヒューズの種類は1A250Vです。それ以外は使用できません。

⑥

オーディオテクニカ製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
お買い上げの製品に万一異常が生じた場合は、この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理させていただきます。修理の際にはこの保証書をご提示願いますので大切に保存してください。お買い上げの際の領収書またはレシートなど、保証開始日の確認のために、大切に保管ください。

なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となりますのでご了承ください。本製品の基本性能を維持するために必要な部品(補修用性能部品)は、最低保有年限は製造打切後6年です。

保証規定 (必ずお読みください)

保証期間中に取扱説明書に従った、正常なご使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。お買い上げのお店、当社サービスセンターへご連絡ください。また修理の際オーディオテクニカの判断で製品交換させていただくことがありますのでご了承ください。以下の場合は保証期間内でも修理費をいただき、故障の状況により保証対象外となります。

- ① 取扱いの誤りによる故障や破損。
- ② 天災など、不可抗力による故障や破損。
- ③ 本製品以外の機器が原因となつて生じた故障や破損。
- ④ 上記の修理履歴を証明できない場合。
- ⑤ お買い上げ後の改造、改修、輸送・移動・落下などの故障や破損。
- ⑥ 保証書に記載のない部品(例えば、ヘッドホン、マイク、イヤホンなど)の故障や破損。
- ⑦ 保証書が提示できない場合。
- ⑧ 保証書に記入された店名、店番、店名の記入漏れまたは、それ以外の店名、店番、店名、店番の記入漏れなどによる保証書が提示できない場合。

保証の対象外

- 消耗・摩耗した部品(カートリッジの針先、ヘッドホンのイヤパッドやイヤピース、マイクロホンの脱着式ウインドスクリーン、ミキサーのフェーダー類)及びボーターなどの消耗品類や、その他付属品、また、接続した機器のソフトウェアデータなどは、保証の対象外となります。

修理品の送料

- 保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために部品を郵送、託送される場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承ください。製品は、輸送中の事故がないよう、梱包してお送りください。

修理品の保証

- 修理後、同一個所に同一の故障を生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3ヶ月以内に限り無料で修理いたします。

その他

- ① この保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものはありません。
- ② この保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- ③ 本保証書は再発行いたしませんので、紛失なさらぬよう大切に保管してください。

⑧